



EyeSight(アイサイト) ver.2は自動運転/自動衝突回避システムではありません。EyeSight(アイサイト) ver.2だけに頼った運転は、絶対に行わないでください。周囲の状況に注意して安全にご使用ください。ご使用前には必ず取扱説明書をお読みください。

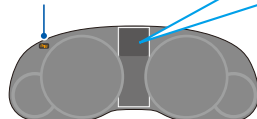
レガシィ EyeSight (アイサイト) ver.2 クイックユーザーガイド

EyeSight (アイサイト) ver.2はさまざまな機能によってドライバーの判断を助け、安全・快適で疲れの少ない運転を可能にする運転支援システムです。2台のCCDカメラでのステレオ画像処理技術を駆使し、前方道路環境を認識します。

●メーター表示構成

EyeSight 警告灯 CAMERA

EyeSightが故障したとき点灯または点滅します。



●マルチインフォメーションディスプレイ

先行車表示

先行車を認識すると点灯。

CRUISE表示 CRUISE

CRUISEスイッチを押すと点灯。

SET表示 SET

クルーズコントロールをセットすると点灯し、停止保持中に点滅。

セット車速表示 セット車速を表示。



車線表示(左/右)

ハンドル表示

車線逸脱警報、ふらつき警報が作動したとき点滅。

車間設定表示

車間設定を表示。

READY表示 (READY)

セット可能な状態になると点灯。

SI-DRIVE モード表示

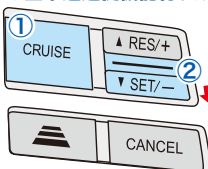
全車速追従機能付クルーズコントロール

同一車線内に先行車がいる場合は、セット車速を上限として追従走行します。同一車線内に先行車がない場合は、セットした車速で定速走行します。先行車の停止に続いて停止した場合は、停止状態を保持します。

※本機能は高速道路などの自動車専用道路でお使いください。

※追従走行のとき、SI-DRIVE(SUBARU Intelligent Drive)に連動した追従特性の切り替えをおこないます。詳細は取扱説明書をご覧ください。

●全車速追従機能付クルーズコントロールの開始と終了



●開始する

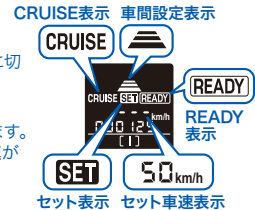
①CRUISE(クルーズ)スイッチを押します。

CRUISE表示、車間設定表示が点灯し、TRIP表示部がセット車速表示に切り替わります。セット可能な状態になるとREADY表示が点灯します。

②RES/SETスイッチをSET/-側に押します。

全車速追従機能付クルーズコントロールがセットされ、制御を開始します。SET表示が点灯します。セット時の車速がセット車速となります。自車速が40km/h以下のときは40km/hがセット車速となります。

●終了する ①CRUISE(クルーズ)スイッチを押します。



●先行車がいる場合



セット車速(40～100km/h)を上限として、車速に応じた車間距離を保ちながら追従走行します。先行車表示が点灯します。

先行車に続いて停止した場合は停止状態を保持し、SET表示が点滅します。停止状態が約2分継続すると「ビ、ビ、ビ、ビ、ピーツ」という音とともに電動パーキングブレーキが作動し、全車速追従機能付クルーズコントロールが解除されます。

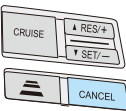
●先行車がない場合



セット車速(40～100km/h)で定速走行します。先行車表示が消灯します。

先行車が車線変更などでなくなったとき、セット車速までゆっくりと加速します。約30km/h以下で追従中に先行車がいなくなったときは、自動で全車速追従機能付クルーズコントロールを解除します。

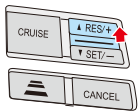
●一時解除



次のいずれかの操作で全車速追従機能付クルーズコントロールが一時解除されます。

- ・CANCEL(キャンセル)スイッチを押す。
- ・ブレーキペダルを踏む。

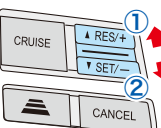
●一時解除からの復帰



RES/SETスイッチをRES/+側に押し解除前の状態に復帰します。

一時解除前のセット車速でセットされ、制御を開始します。

●セット車速の変更



①セット車速を上げる

走行中にRES/SETスイッチをRES/+側に押し、セット車速が5km/hきざみで上がります。先行車がないとき長押しすると、押し続けている間加速して離れたときの車速で再設定されます。

※追従走行中はセット車速を上げても先行車の速度以上に加速しませんが、先行車を認識しなくなると上げたセット車速まで加速します。セット車速はセット車速表示を確認しながら変更してください。

②セット車速を下げる

走行中にRES/SETスイッチをSET/-側に押し、セット車速が5km/hきざみで下がります。長押しすると押し続けている間減速して離れたときの車速で再設定されます。

●車間距離の設定



①(車間設定)スイッチを押すごとに車間距離が「長」→「中」→「短」→「長」…の順に切り替わります。



CRUISE(クルーズ)スイッチを押すと、初期状態で車間設定は「長」になっています。車間距離は車速に応じて変わります。高速であるほど車間距離は長くなります。



EyeSight(アイサイト) ver.2は自動運転/自動衝突回避システムではありません。EyeSight(アイサイト) ver.2だけに頼った運転は、絶対に行わないでください。周囲の状況に注意して安全にご使用ください。ご使用前には必ず取扱説明書をお読みください。

プリクラッシュブレーキ

※「プリクラッシュブレーキ」を OFF にすることができます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

前方障害物に衝突する危険性がある場合、運転者への警報による衝突回避の支援を行います。それでも運転者の衝突回避操作がない場合、衝突直前に自動的に急ブレーキをかけ、衝突被害を軽減または衝突を回避します。

※プリクラッシュブレーキを日常の車両停止のために絶対には使用しないでください。プリクラッシュブレーキはあらゆる状況で衝突を回避するものではありません。ブレーキの作動をプリクラッシュブレーキのみに頼っていると、衝突事故を起こす場合があります。

車間距離警報

ブザー音と表示でお知らせ。



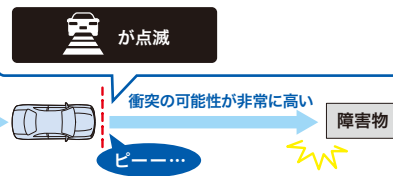
1次ブレーキおよび警報

弱いブレーキが作動。
ブザー音と表示でお知らせ。



2次ブレーキおよび警報

強いブレーキが作動。
※衝突直前に衝突回避できないと判断した場合は、運転者の操作にかかわらずブレーキ制御を継続します。
ブザー音と表示でお知らせ。



AT誤発進抑制制御

※「AT 誤発進抑制制御」を OFF にすることができます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

前方に障害物を認識している場合、停車または徐行状態から、ペダルの踏み間違いなどにより、アクセルペダルが必要以上に踏み込まれたとシステムが判断したとき、エンジン出力を制限し発進をゆるやかにします。この機能はセレクトレバーが **D** または **M** で作動します。



車線逸脱警報

※「車線逸脱警報」を OFF にすることができます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

車線を逸脱しそうになる(走行車線から外れそうになると)、ブザー音となり、ハンドル表示と左右の車線表示が同時に点滅します。車速が約 40 km/h 以上で作動します。



ふらつき警報

※「ふらつき警報」を OFF にすることができます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

車両の蛇行パターンからふらつきを認識すると、ブザー音となり、ハンドル表示が点滅、車線表示が左右交互に点滅します。車速が約 50km/h 以上で作動します。



先行車発進お知らせ

信号待ちなどでブレーキを踏んでしばらく停止している場合に、先行車が発進、約 3m 進んでも自車が発進しないとき作動します。先行車表示の点滅とブザー音でお知らせします。



定速クルーズコントロールへの切り替え

※定速クルーズコントロールについての詳細は取扱説明書をご覧ください。

クルーズメイン ON でクルーズコントロールをセットしていないとき、**CRUISE** (車間設定) スイッチを 2 秒以上押し、全車速追従機能付/定速クルーズコントロールが切り替わります。

CRUISE (クルーズ) スイッチを押すと、初期状態では全車速追従機能付クルーズコントロールになります。

※どちらのクルーズコントロールが選択されているかマルチインフォメーションディスプレイで確認してください。



全車速追従機能付
クルーズコントロール
車間設定表示
あり



定速クルーズ
コントロール
車間設定表示
なし